

I-1 事業の概要

事務事業名	資源物回収拠点の設置	所管局部課等	環境政策局循環型社会推進部まち美化推進課
ホームページアドレス	http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000016745.html	(連絡先)	213-4960
		(評価票作成者)	まち美化推進課長 鈴木隆志

22決算額 (千円)		23予算額 (千円)		今後の方向性			24予算額 (千円)		目標達成度評価																
5,364		14,500		充実			25,121		指標： 設置拠点数																
業務運営方法		☐ 直営		委託(補助)先の名称、委託(補助)の内容 オリエントコンピュータ(株)への記憶媒体類処理委託 (有) ライフガードへの上京リサイクルステーションの警備委託									かなり悪い 悪い 普通 良い かなり 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 110% 120%												
		☒ 部分委託																							
		☐ 部分補助等																							
		☐ 全部委託																							
		☐ 全部補助等																							
実施根拠 (法令、条例、規則、要綱等)		京都市循環型社会推進基本計画 (2009ー2020)							事務事業の 性格		☐ 義務的事業 ☒ 任意的事業														
開始時期		平成	19	年度	終了(予定)時期	平成		年度	類型		1 1 その他														
									会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計														

事業概要	対 象	(誰を, 何を) 使用済てんぶら油, 蛍光管, リユースびん, 乾電池, 紙パックなど多品目の資源物
	活 動 容	(どのような手段で) 市民が資源物を排出しやすくするため, 3品目以上を回収する拠点を設置する。
	目 的	(どのような状態にしたいのか) 市民が積極的に分別に参加し, 資源物の回収, リサイクルの推進により, ごみの減量及び循環型社会を構築する。

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
	①	事業費 (千円)	3,009	3,796	5,364	14,500	25,121
		需用費等	21	3,434	2,214	1,865	9,951
		役務費 (通信運搬費)				60	180
		備品購入費		362	956	2,250	1,960
	①'	委託料 ⑱⑳調査, 処理 ㉒警備, 処理等	2,988		2,194	10,325	13,030
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)	99.3%		40.9%	71.2%	51.9%
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)	6,028	5,943	5,756	5,756	5,756
		職員(課長級) (人)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
		職員(課長補佐級、係長級) (人)	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14
		職員(係員) (人)	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45
		嘱託職員等人件費 (千円)					
	④	年間経費 (①+③) (千円)	9,037	9,740	11,120	20,256	30,877
	⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)		3,796	5,364	14,500	23,845
		国庫・府支出金 (千円)					
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)					
		その他(基金繰入金等) (千円)		3,796	5,364	14,500	23,845
	⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)	9,037	5,943	5,756	5,756	7,032
	⑦	受益者負担率 (受益者負担分÷④) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Ⅱ 評価結果

事業名 資源物回収拠点の設置

Ⅱ-2 業績評価（Ⅱ-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略）

A 目標達成度		指標名	区分	単位	H20年度	H21年度	H 2 2 年度	H23年度	H24年度
指標 1	設置拠点数		目標値 …①	箇所	25	35	50	75	80
			実績値 …②	箇所	11	42	68		
			目標達成度 (②÷①)	%	44.0%	120.0%	136.0%		
	指標の種類	増加することが良いとされる指標		評価	悪い	かなり良い	かなり良い		
指標 2	使用済てんぷら油の回収量		目標値 …①	リットル	5,000	25,000	30,000	35,000	36,000
			実績値 …②	リットル	5,631	26,723	32,152		
			目標達成度 (②÷①)	%	112.6%	106.9%	107.2%		
	指標の種類	増加することが良いとされる指標		評価	かなり良い	かなり良い	かなり良い		
				総合評価	かなり良い	かなり良い	かなり良い		
指標の選択理由					目標値設定の考え方				
指標 1	市民にリサイクルの推進を図るため、設置拠点数を指数とする。				21年度に未来まちづくりプランの目標値を達成したため、22年度以降は、市民の環境意識の向上、及び、着実な普及のため目標値を設定している。				
指標変更の有無	☐ 有 ☒ 無	指標名			適用年度			単位	
指標 2	事業の核である使用済てんぷら油の回収量を指標とする。				市民の環境意識の向上、及び、事業の着実な普及のため目標値を設定した。				
指標変更の有無	☐ 有 ☒ 無	指標名			適用年度			単位	
分 析	<実績値の変動理由等> エコまちステーションの幼稚園等への積極的なアプローチにより回収拠点及びてんぷら油の回収量が増加した。								

B 効率性	No.	区分	単位	H20年度	H21年度	H 2 2 年度
	①	設置拠点数	箇所	11	42	68
	②	年間経費（事業費及び人件費の合計額）	千円	9,037	9,740	11,120
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	821,528	231,895	163,536
	④	単位当たり経費変動率			-71.8%	-29.5%
				評価	かなり良くなった	かなり良くなった
分 析	<コスト変動の理由等> 平成21年度と比べ、平成22年度の活動実績が増加したため効率性が良くなった。					

C 市民参加度	企画段階	☐ 高 ☐ 中 ☐ 低 ☒ 無	<現状分析、今後の方針等> 資源物回収拠点の設置を進めていく。
	実施段階	☒ 高 ☐ 中 ☐ 低 ☐ 無	
	評価段階	☐ 高 ☐ 中 ☐ 低 ☒ 無	
D 市民満足度	<調査の有無> ☐ 有 ☒ 無 ☐ 該当しない		<調査結果、現状分析等> まだ一部の市民にしか利用されていないため、今後広報を含め拠点の周知を徹底していく。
	<調査方法>	<調査時期>	
E 環境保全及び環境負荷軽減の要素	☒ 環境 ☐ 関連 ☐ 一般		<現状分析、今後の方針等> ごみの減量、資源の有効利用、環境汚染の防止に効果がある。

平成23年度の実施状況 各エコまちステーションが、各種地域団体と協議し、資源物回収拠点の設置を進め、12月末で90拠点（前年比+28拠点）設置した。

市会・監査・外部機関等からの指摘 特になし

Ⅲ 今後の方向性

（今後の方向性の理由及び具体的な内容）

充実

イベントでの臨時回収による啓発や資源物回収マップの配布などで、事業、回収拠点などの周知を継続していく。また、区役所などにて回収品目を拡大し、さらなる資源物の回収量の増加を図っていく。使用済乾電池処理適正化事業と資源ごみ拠点回収（紙パック）事業を統合する。